

2012年10月5日

第19号

平素より、地域の皆様方におかれましては、横浜環状北線事業についてご理解とご協力を頂き、ありがとうございます。本号では下記の事項についてお知らせします。

また、平成24年1月より、亀甲山の文化財調査を行っていましたが、7月末で調査が無事完了しました。現在は調査で発見した遺構や土器などを報告書に取りまとめる作業を行っております。

- 今後の主な工事予定
- 主な作業内容
- 施工状況

今後の主な工事予定

場 所	日 時	作業内容	作業時間	10月			11月			12月		
				1	10	20	1	10	20	1	10	20
①大竹橋付近		作業構台工 トラス桁架設	昼間									
②新横浜出入口部		仮設土工工事・場所打ち杭工 地盤改良工・橋脚築造工	昼間									
③発進立坑部		シールドトンネル掘削工 床版設置工	昼夜間									
④鶴見川遊水地部		シールドトンネル 土砂搬出工	昼夜間									
⑤新横浜換気所部		換気所部土砂掘削工 躯体構築工	昼間									

※天候の状況等により作業工程は変更になる場合があります。

主な作業内容

※施工状況写真は裏面を参照してください。

①大竹橋付近

トラス橋架設のための作業構台構築に伴う杭の打設・構台の組立作業を行います。10月からはクレーンを据え付けるために、大竹橋の前で通行を確保しながら盛土を行います。

②新横浜出入口部

場所打ち杭・土留め・橋脚築造工事を引き続き行います。亀甲山の掘削、横浜生田線の切り直し工事を継続して行い、躯体構築のために仮設土工工事を行います。

③発進立坑部

シールドマシンによるトンネル掘削及びセグメント組立を行っており、ナッピー号(生麦行)は約3,450m(神奈川区西寺尾1丁目付近)、コピー号(港北行)は約3,300m(鶴見区馬場1丁目付近)進んでいます(10日5日現在)。また、掘削と並行してトンネル内に道路面となる床版を設置しています。

④鶴見川遊水地部

ベルトコンベアで発進立坑から運んだ土砂を、ダンプトラックに積載して搬出しています。

⑤新横浜換気所部

躯体構築のために土砂の掘削を行っています。12月中頃から換気所の躯体構築工事を行います。

〈位置図〉



施工状況 (10月5日現在)



①-1 大竹橋付近工事状況
(トラス橋架設状況 (遠景))



①-2 大竹橋付近工事状況
(トラス橋架設状況 (近景))



②-1 新横浜出入口工事状況
(亀甲山掘削状況)



②-2 新横浜出入口工事状況
(工事ヤード全景状況)



③ シールドトンネル内部状況
(トンネル先端付近の状況)



④ 鶴見川遊水地部
(土砂搬出ヤード状況)



⑤ 新横浜換気所工事状況
(掘削工事状況)



ススキ

金色の穂が風に揺れる様子は秋の風物詩にもなっています。川から少し離れた土手の斜面などの乾いた場所で見られます。新横浜周辺では近年大きな群落は少なくなりましたが、川辺ではオギに混じって見られます。オギとは、ノギと呼ばれる長い毛のような突起があることで見分けれます。(写真提供: NPO法人鶴見川流域ネットワーク)



お問い合わせ先

■首都高速道路株式会社 神奈川建設局 横浜工事事務所
 ■大林・奥村・西武共同企業体 工事事務所
 ■清水・前田共同企業体 工事事務所
 ■株式会社大林組 工事事務所
 ■IHI・駒井ハルテック共同企業体 工事事務所
 横浜環状北線ホームページ: <http://www.yokokan-kita.com/>

担当:植野, 大場	TEL:045 (470) 3580	FAX:045 (470) 1085
担当:北村, 松原	TEL:045 (540) 1260	FAX:045 (540) 1261
担当:川村, 佐久間	TEL:045 (533) 1023	FAX:045 (545) 0150
担当:菅野, 高橋	TEL:045 (540) 1531	FAX:045 (545) 1552
担当:山本, 堂免	TEL:045 (472) 7563	FAX:045 (472) 7564



首都高速道路株式会社